

平成28年度行政評価 事務事業評価シート(平成27年度実績)

事務事業コード	050201020	予算コード	01082040	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	地域活性化総合特区推進事業			正規職員数	0.21	国庫支出金	0	有効性	B	地域活性化総合特区の計画として認定を受けており、継続的に市が取り組んでいくべき事業である。	
担当課	まちの活性化課			嘱託職員数	0	府支出金	0				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	0	効率性			B
	■法律・政令・省令			歳出(千円)		その他	0	妥当性			B
	総合特別区域法			人件費総額	1,789	一般財源	1,789	受益者負担			B
						減価償却費	0				
						事業費	0				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	1,789	緊急性		A	事務事業実施内容		
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	18				特区ガイドの育成を実施		
対象	不特定の市民			活動指標	H27実績	公的関与		B			
	訪日外国人や本市を訪れる観光客等	対象数		特区ガイド養成研修受講者数	29.0	実施主体・委託化		B			
事業の内容	健康や医療目的の訪日観光促進：健康や医療を目的とする外国人観光客の誘客を促進する。					他の事務事業との関連		A			
	ホスピタリティ・地域魅力の向上事業：地域の魅力を熟知した通訳(特区ガイド)が訪日外国人を案内することで、ホスピタリティの向上を図る。			成果指標	H27実績	透明性		C			
				特区ガイド登録者数	15.0	財政健全化計画		該当なし			
						財政健全化の取組		該当なし			
						改革改善プラン達成度		該当なし			
事業の目的	国際医療交流の拠点づくり			コスト指標	H27実績						
	医療や健康目的での観光客訪日促進など、国際医療交流の拠点づくりを進め、地域の活性化を図る。			特区ガイド養成研修受講者一人あたりの事業費	160,243.0						
	訪日外国人へのホスピタリティや地域魅力の向上による訪日促進										
	外国人へのホスピタリティや地域魅力の向上を図り、本市への観光を促進する。										